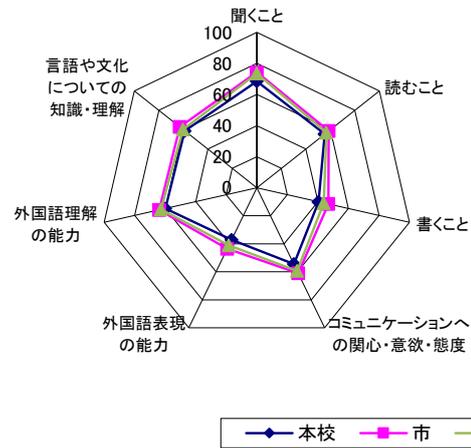


宇都宮市立陽南中学校 第2学年【英語】分類・区別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	聞くこと	68.5	74.4	73.5
	読むこと	55.5	58.7	56.9
	書くこと	40.5	46.8	43.9
観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	54.5	61.0	59.4
	外国語表現の能力	37.2	43.5	41.1
	外国語理解の能力	59.9	64.0	62.8
	言語や文化についての知識・理解	58.8	62.9	60.2



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	<p>平均正答率は県の平均より5ポイント下回っている。</p> <p>●対話の内容を聞き取り、適切に応答することが必要な問題での正答率は低かった。</p>	<p>・問題文の重要な動詞の意味や前置詞の意味を確実に捉え、話の概要を正確につかむことができるように、基本的な表現や語句の習得を促す。</p>
読むこと	<p>平均正答率は県の平均より1.4ポイント下回っている。</p> <p>○対話の流れや資料から必要な情報を読み取り、正しいものを選ぶ問題では、市、県よりも正答率が高い問題もあった。</p> <p>●読み取った内容をふまえて英文を完成させる問題の正答率は市、県の正答率を下回った。</p>	<p>・テストで初めて見た英文を読んで、質問に答えるということを普段の授業でこれまでやってこなかったが、入試も意識して、教科書以外の英文にも触れ、概要把握の訓練をして、短い時間で問題を解くために必要な情報を見つけられるように指導する。</p>
書くこと	<p>平均正答率は県の平均より3.4ポイント下回っている。</p> <p>○並び替え問題の正答率は県の平均とほぼ同じだった。</p> <p>●平均正答率は市、県の平均よりも下回る問題が多く、特に場面に応じて書く問題や、情報に基づいて書く問題の正答率が低かった。</p>	<p>・単語・文法の知識はあるが、それを利用して自分のことを表現することに慣れていない生徒が多くみられるので、单元ごとに決められたテーマの中で自由に間違いを恐れずに表現してみる取組を増やしていく。</p>